

第9回 土木構造物検討会 議事録

1. 開催日時：平成18年9月26日(火) 15:00～16:20

2. 開催場所：航空会館 504会議室

3. 出席者：(順不同, 敬称略)

- 委員：衣笠主査(東京工業大学), 西副主査(電中研), 山崎(首都大学東京), 金谷(関西電力)、
四家(北海道電力), 大宮(東北電力), 酒井(東京電力), 仲田(中部電力), 寺田(北
陸電力), 大内(四国電力), 川本(中国電力), 生貞(九州電力), 北川(日本原電)
(計13名)
- 代理出席：伝法谷(電源開発・伴代理) (計1名)
- 常時参加者：武田(東京電力), 玉田(日本原電) (計2名)
- オブザーバ：金戸(日本原燃), 花田(日本原子力技術協会), 中村(毎日新聞)
(計3名)
- 事務局：大東, 荒木(日本電気協会) (計2名)

4. 配布資料

資料 No.9-1 第8回 土木構造物検討会議事録(案)

資料 No.9-2-1 JEAG4601第3章のうち活断層(案)

資料 No.9-2-2 JEAG4601第4章のうち地質調査(案)

資料 No.9-2-3 第15回 耐震設計分科会以後の修正(活断層・地質調査関係)

参考資料 JEAG4601改定案の分科会審議工程及び審議項目

5. 議事

(1) 検討会出席者の確認及び前回議事録(案)の確認について

事務局より、本日の出席者は、委員13名、委員の代理出席者1名であり、代理出席者については規約に基づき衣笠主査の承認を頂いた。また、代理出席を含む出席委員は14名であり、規約上、決議に際して求められる委員総数の2/3以上の出席であることが確認された。

また、事務局より前回議事録(案)について紹介を行い、出席者全員の賛成で了承された。

(2) JEAG4601第3章のうち活断層(案)及び第4章のうち地質調査(案)について

資料 No.9-2-1,2,3により活断層及び地質調査関係について説明が行われ審議し、一部修正のうえ次回耐震設計分科会に諮ることについて、挙手による採決の結果、出席者全員の賛成で了承された。

主なコメントを以下に示す。

(資料 No.9-2-3)

- ・4.2.1.3 調査の方法(2)地形調査は、「空中写真判読等を行い変動地形の可能性のあるもの及び地殻変動に起因する可能性のあるリニアメントを抽出しなければならない」に記載を見直す。
- ・4.2.1.3 調査の方法(2)地形調査で、「地殻変動に起因する可能性が非常に低いリニアメントまでもれなく抽出」とあるが、リニアメントが多数となり実務上対応可能か。

もともとの分類でも、可能性が非常に低いものまで抽出されているので問題ないとする。

- ・ 解図 4.2.1.3-1 のタイトルは、リニアメント・変動地形の分布図の例とすることで問題ないか論文著者に確認することとした。
- ・ 4.2.2.3 調査の方法(1)ボーリング調査の解説で、上載地層の変位の有無等は、上載地層の変位・変形の有無等に見直す。また、文頭に「ボーリング調査地点における」を追加する。同様に(2)トレンチ調査の解説においても、文頭に「トレンチ調査地点における」を追加する。

(4) その他

次回検討会は、10月26日AMに行うこととした。

以上